

三郷市の分譲住宅地  
優秀景観賞を受賞

中央住宅

ポラスグループの中央住宅（埼玉県越谷市、品川典久社長）が手掛けた分譲住宅地「ミライズ三郷中央 綴る街」（全40戸、18年8月竣工）が第5回三郷市景観賞（建物・緑部門）の優秀景観賞を受賞した。

最寄り駅はつくばエクスプレス三郷中央駅で徒

歩6分。敷地面積100平方メートル以上、延べ床面積が90平方メートルという住宅地。電柱と電線の引き込み計画の工夫によって、隣接する公園側から電柱と電線が見えないようにデザイン。夏季には街区内や建物内を流れる風が公園側にも流れるよう街全体の通風を設計。さらに夜間は玄関ポーチ灯や庭園灯などがセンサーで自動点灯することで街の防犯対策に寄与していることが評価された。

また、2つの分譲住宅でも同景観賞を受賞した。1つは「ミライズ三郷中央 継ぐ家」（全3戸、18年8月竣工）。もう1つは「ミライズ三郷中央 趣く家」（全2戸、18年4月竣工）。